

ガス安全高度化計画（目次）

※2011年5月20日経済産業省公表資料より抜粋

ガス安全高度化計画

～国、ガス事業者、需要家等の協働による

安全・安心な社会の実現を目指して～

平成23年5月

総合資源エネルギー調査会
都市熱エネルギー部会
ガス安全小委員会

目 次

はじめに	1
第1章 ガスの安全高度化の現状と検討の基本的方向	2
1. 安全高度化計画の検討の基軸	2
2. 現状分析	3
(1) 事故の全体像	3
(2) 事故原因	6
(3) 保安対策の取組状況	7
(4) 現行の安全高度化目標に対する達成状況の評価と課題	10
3. ガス事業を取り巻く社会環境の変化と想定されるリスク	12
4. 安全高度化計画策定の基本的方向	14
第2章 安全高度化計画	15
1. 安全高度化計画策定の基本的な考え方	15
2. 安全高度化目標	15
3. 安全高度化指標	15
4. 安全高度化目標の達成に向けた実行計画（アクションプラン）	17
(1) 消費段階	17
(2) 供給段階・製造段階	17
(3) 災害対策	18
(4) その他	18
5. 指標に対する状況把握と実行計画（アクションプラン）の不断の見直し	18
第3章 消費段階における保安対策	19
1. 事故分析に基づく保安対策の考え方	19
2. 排気ガスによるCO中毒事故対策	19
(1) 安全型機器及び設備の開発・普及	19
(2) 周知・啓発	20
3. ガス漏えいによる爆発又は火災事故対策	20
(1) 安全型機器及び設備の普及	20
(2) 周知・啓発	20
4. 用品規制・長期使用製品安全点検制度	21
(1) 事故防止の手段としての規制の活用	21
(2) 用品規制の性能規定化	21
(3) 長期使用製品安全点検制度の普及・定着	21

第4章 供給段階及び製造段階における保安対策	22
1. 事故分析に基づく保安対策の考え方	22
2. 他工事事故対策	23
3. ガス工作物の経年化対応	23
(1) 本支管対策	23
(2) 内管対策	24
(3) 経年製造設備対応	24
4. 自社工事事故対策	24
(1) 供給段階	24
(2) 製造段階	24
5. 特定製造所内事故対策	24
第5章 災害対策	25
1. 災害へのガス事業の備え	25
2. 今後の地震対策	25
(1) 設備対策	25
(2) 緊急対策	25
(3) 復旧対策	26
第6章 保安人材の育成と需要家への安全教育・啓発	27
1. 保安人材育成の役割と方向性	27
(1) 資格制度による人材育成	27
(2) 教育・訓練による人材育成	27
2. 需要家への安全教育・啓発	28
おわりに	29
＜別添＞	
安全高度化目標の達成に向けた実行計画（アクションプラン）	33
審議経過	37
委員名簿	38
＜参考資料集＞	
ガス安全高度化計画（概要）	41
参考資料	51
「ガス安全高度化計画（案）」に対する意見募集の結果について	99

ガス安全高度化計画(概要)

- 総合資源エネルギー調査会都市熱エネルギー部会ガス安全小委員会において、都市ガスの保安を巡る情勢の変化や保安対策の進捗等を踏まえ、今後10年間を見据えた安全高度化のため、地震等の災害対策も含めた総合的なガスの保安対策として取りまとめられたもの
- 安全高度化の理念としての目標(安全高度化目標)、目標の達成に向けた具体的な保安対策、実施する保安対策を評価するための指標(安全高度化指標)が示されている
- 実施した保安対策を毎年度評価し、保安レベルを維持・向上させる

安全高度化目標

2020年の死亡事故ゼロに向けて、国、ガス事業者、需要家及び関係事業者等が、各々の果たすべき役割を着実に実行するとともに、環境変化を踏まえて迅速に対応することで、各々が協働して安全・安心な社会を実現する。

実行計画 (アクションプラン)

【消費段階における保安対策】

- 機器・設備対策
 - ・家庭用非安全型機器の取替促進
 - ・業務用機器の安全性向上
- 周知・啓発
 - ・正しい使用・メンテナンス、特に換気に係る周知・啓発による排ガスCO中毒防止
 - ・関係省庁連携強化
 - ・地域コミュニティの活用
 - ・長期使用製品安全点検制度の普及・定着

【供給・製造段階における保安対策】

- 他工事対策
 - ・建物管理者も含めた事前連絡の徹底
- ガス工作物の経年化対応
 - ・経年管対策の着実な推進
- 自社工事対策、特定製造所での供給支障対策
 - ・作業ミス低減のための教育・訓練

【災害対策】

- 地震対策
 - ・設備対策、緊急対策、復旧対策の着実な実行
 - ・教育・訓練の継続による不測の事態への対応能力の向上

【人材育成】

- ・現場を支える保安人材の育成・確保
- ・国、業界資格制度及び教育、訓練の継続

【需要家へ啓発】

- ・あらゆる場面を通じた需要家に対する安全教育・安全学習の一層の拡大

達成状況やリスクの変化に応じた見直し

基本的方向

- ① 各主体の役割の理解と連携
- ② 消費段階における対策の重点化
- ③ 保安人材の育成
- ④ 需要家に対する安全教育・啓発

安全高度化指標

2020年時点
〔件／年〕

全体	死亡事故	1件未満
	人身事故	20件未満
消費段階	死亡事故	0.5件未満
	人身事故	排ガスCO中毒事故 5件未満 排ガスCO中毒事故以外 10件未満
供給段階	死亡事故	0.2件未満
	人身事故	5件未満
製造段階	死亡事故	0.2件未満
	人身事故	0.5件未満

検討の基軸

- ① 各主体の役割の理解と実行
- ② 中立・公正に徹した国の関与
- ③ 予防保全と事後検証の調和
- ④ 法令遵守・情報公開の徹底